

# 置賜地区摂食嚥下支援事業 安心して食べていけるまちづくり

置賜地区摂食嚥下サポートチーム  
三友堂リハビリテーションセンター

## 〈事業目的〉

在宅で医療・療養を送る上で、飲み込み(摂食嚥下)に不安がある場合や介護上心配な際相談先がない、病院・施設の連携が取れていないなどの現状があった。そのため本事業は当地域での摂食嚥下支援体制の構築と、知識向上や啓発活動、技術提供や地域連携の構築と拡充を目的とした取り組みである。

- ## 〈事業内容〉
1. 市民向けリーフレット作り
  2. 診断・評価の支援体制作り
  3. 嚥下サポート
  4. 市民公開講座・勉強会
  5. 出前講座 など

# 推奨されたこと

置賜地区摂食嚥下サポートチーム  
三友堂リハビリテーションセンター

- 置賜地区摂食嚥下連携委員会の立ち上げ

米沢医師会、米沢歯科医師会、歯科衛生士、管理栄養士、訪問看護、居宅介護支援専門員、言語聴覚士など他職種が一堂に会し現状や課題、統一したシステム作りなどについて意見交換することが出来た。

- 三友堂リハビリテーションセンター・公立置賜総合病院での嚥下外来の開設

- リーフレットの作成

- VE検査の技術研修会

- 嚥下サポート

実際に評価を行い、情報提供を行うことができ、また、在宅へ訪問管理栄養士を派遣し評価や実際の食介護の方法を提示することができた。

- 啓発活動として市民公開講座、置賜地区摂食嚥下勉強会の開催



これからも宜しく  
お願い致します!!!

# 今後の取り組み



置賜地区摂食嚥下サポートチーム  
三友堂リハビリテーションセンター

これまでの活動により、市民や医療・施設従事者また福祉関係者の摂食嚥下への関心の高さがうかがえた。飲み込みに不安を抱えておられる方も多く、この取り組みを更に拡充していく必要があると思われる。

- ・更なる実際の嚥下サポートと連携強化
- ・啓発活動
- ・置賜地区摂食嚥下支援事業の広報
- ・在宅管理栄養士・歯科衛生士 協働システムの構築
- ・嚥下調整食2013に沿った食形態のすり合わせやトロミの統一
- ・地域包括支援センターや地域ケア会議との連携
- ・摂食嚥下障害の予防や早期発見
- ・市民公開講座や勉強会の継続

